

2022 年度

NPO こだま

合同

実践報告会

第一部

各団体実践報告会

- ・NPO なないろ
- ・NPO みずき
- ・NPO 風と石
- ・NPO こだま

第二部

特別講演会

島根大学教授

宮本 恭子 様

「福祉イノベーションシステムの**挑戦**

～特定非営利法人こだまの事例から～」

・日時

9/3 (土)

13:30～15:30

休憩 15分含む

・場所

松江テルサ  
大会議室

参加団体

NPO なないろ

NPO みずき

NPO 風と石

NPO こだま



- ・現在のこだまは、  
4つの事業を行っています。

#### 生活介護事業所 こだま

→いっぷく亭（天神町）珈琲工房、ほんそご

#### グループホーム こだま

→ラシエ（日中支援型 GH）

#### 多機能型事業所 こだま

→生活介護はな街道、クッキー工房（B型）

#### ホームヘルプ こだま

→移動支援、居宅支援、行動援護

### ・ここ数年の受け入れと本人の希望

卒後（市内の養護学校から）：**楽しい活動**、新しい**生活スタイルの組立**、**作業**への期待  
 中途（市内の事業所から）：**生活の充実**、**社会**とのつながり、**作業**を行いたい

本人やご家族、相談機関との話し合い



希望に沿ったサービスを展開し、利用につながっている

### ・こだまとして意識していること

**人員、設備、時間の要望**：職員間で連携して急な変更にも**臨機応変**に対応していく  
 ホームヘルプとの組み合わせ、**途切れのない支援**

**活動のバリエーション**：場所ごとに内容を分けて差別化、**街の中に小さな拠点が点在**

### ・いい事業所とは

#### 利用者さんにとって

希望の**生活スタイル** 新しい**経験** 他者との**つながり**

#### 家族にとって

日々の**生活の充実** **将来の生活** 寄りそう**支援**

#### 職員にとって

**新しい福祉**の形 重要事項の**共有** サービスの**全体把握**

#### 社会、地域にとって

**明るい街づくり** **生活しやすい地域** 建物の**再利用**

### ・こだまの考える小さな事業所

- ① 街中に**特色のある事業所**が点在 → 利用する方にとって**事業所を選ぶ楽しさ**
- ② 小さな規模で若い方が**思いをもって運営できる**事業所
- ③ 街中であって**社会や地域に貢献できる**事業所

～はなみずきの実践で大切にしていきたいこと～

\*居心地の良い居場所作り

- ・利用者さんにとって**通いがいい**のある事業所
- ・保護者にとって**通わせがよい**のある事業所
- ・職員にとって**働きがよい**のある事業所
- ・地域の方にとって**応援しがよい**のある事業所

利用者さんにとって**通いがいい**のある事業所とは・・・

- ・一人一人のニーズに応じた支援がなされている。
- ・安心して過ごせる環境が整っている。
- ・楽しく参加できる活動が準備されている。
- ・職員が信頼できる。

⇒保護者にとっても**通わせがよい**のある事業所

そのために

**は**っぴいで **な**ごやかで **み**んなが笑顔で **ず**っとずっと **き**もち良く過ごせる  
そんな場所であり続けたい。

☆職員の資質向上

実態の共通理解    支援のスキルアップ    保護者からの信頼を得る    職員間の情報共有

\*地域の中に混ざりあって暮らしていくことを大切にしたい取り組み

→「地域の中でいきいきと当たり前の暮らしを」に加え

- ・町内会に参加……地域の公民館活動に参加

ゴーヤの苗配布    ドウ太鼓体験

城西まつり出店<10月29日(土) 10:00～15:00>

- ・ニコニコ交流館の利用→活動の拠点として賃貸契約へ    作業班別で利用

- ・雑貨屋みずきの開催(開所日を利用して)……近隣の方へチラシを配布して呼びかけを

～現在のはなみずき～

\*はなみずきの魅力

- ・11名の利用者さん、みなさん女性です。    選択の理由 NO.1 です。  
「落ち着いた雰囲気」「和やかな雰囲気」「安心して通わせる」
- ・全体が見渡せ、安心して生活できる。
- ・置のある暮らし



現在なないろは、3つの事業を行っています。

生活介護事業所よめしま	ホームヘルプサービスなないろ	短期入所
よめしま 津田 川津に分かれて活動	居宅介護 行動援護 移動支援	ショートステイ・「シエル」

## なないろの強みとは？

### ・顔の見えるサービス

送迎や居宅、移動支援などよく知った職員が行くので家族さんと話をする機会が多い。

### ・小グループ

生活介護は定員20名。建物ごとに役割を持ち、小グループで活動出来るので特性に合わせた支援(活動・作業)が提供できる

### ・職員の個性が活きる

職員の趣味等が活動に反映できる環境

### ・現場までが一体であるため、思いを伝えることが出来る

職員みんなが現場に入るため利用者、家族との距離感が近く、どちらもが思いを伝えやすい。

### ・小回りが活かせ、急な「困った」に対応できる

小さな事業所なので、困ったなと言われたらすぐに「大丈夫ですよ」と対応できる

## 居場所とは

「人」であり、「好き」や「得意」の中であり  
人や社会との「繋がり」や「関係性」の中に  
こそあるもの。

利用者、そのご家族、また、職員にとっても、なないろが心地よい居場所であり続けたいと思います。



特定非営利活動法人 風と石  
多機能型事業所 ポレポレ  
代表 川上 太郎

①ポレポレの概要

多機能型事業所 ポレポレ

- ・就労継続支援B（春日町）
- ・生活介護（灘町）

②利用者の特徴

ポレポレの利用者層

最近の利用相談、新規利用者の傾向

③利用者を知ること（エピソードの紹介）

ものごとの感じ方について

④その人を知って、活動に取り入れる（実践の紹介）

本人の願いを見つめていく

今ある活動を見つめ検討する

新しい製品づくり

⑤実習生を通して気づいたポレポレの役割とは

実習に来る生徒の傾向

実習で期待されること、伝えたい事

④ひとつひとつが繋がった活動へ

企画弁当ができるまで

小規模事業所の良さや強みとは



天神市  
TENJIN  
KODAMA

こだまーけいこ

in いっしょく亭

Ruko

ほろほろ さくさく

米粉クッキー

大人気!!

3.0りん



9/25  
Sun  
10:00~

KODAMA

珈琲

ホット・アイス

豆

ドリッパック

手づくり  
つみき

ココット亭に  
みかきました



コロナの感染対策にご協力をお願いいたします。